



完成したルーチェグラス

睡眠習慣の改善や、季節性感情障害の緩和に寄与する「ルーチェグラス」を完成

1977年、電気制御関連の設備を手がける会社として創業した(株)電制。1992年には道内メーカーとしては初のダム管理システムを納入するなど、実績を積み重ねてきた。そして、培ったエレクトロニクスの技術を一般ユーザー向けの商品に応用できないかと考えたのが1998年に発売し、国内トップのシェアを誇る電気式人工喉頭「ユアトーン」。以来、大学等研究機関と共同で医療・健康・福祉分野のオリジナル商品開発にも積極的に取り組んできた。本事業では、体内時計を整え、睡眠習慣の改善や季節性感情障害の緩和に寄与する「装着型高照度光照射装置」の開発費を申請。サングラスのように手軽に装着し、目に安全に光照射が行える「ルーチェグラス」を完成させた。



医療はじめ介護の分野でも注目

高照度光照射装置「ルーチェグラス」は、目に高照度の光を当てることで体内時計を整えることを狙った製品。効果の実証はもとより、従来の据え置き型と違ってメガネのように装着できる利便性、目への安全性という課題をクリアし、製品化にこぎ着けた。睡眠障害をはじめ、シフト勤務や時差ぼけの際の体内時計の調整、また日照不足による季節性感情障害(冬季うつ)にも効果が期待できる。

さらに、体内時計を調整し、朝と夜のメリハリをつけさせ、夜中の徘徊を防ぐなどの目的で介護業界でも注目を集めており、市場はますます広がりそうだ。

産学官連携で商品化を促進

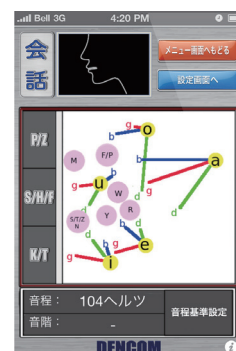
同社の福祉関連商品としては先発となる電気式人工喉頭「ユアトーン」は、声を失った方の発声を助ける装置。国産として初の製品化を果たした背景には、道内の大学や工業試験場等との産学官連携があり、今回開発した光照射装置も、室蘭工業大学と電制とで共同研究がスタート。関連する特許権も取得している。現在は、睡眠障害を扱うクリニックや精神科等の医療機関で、薬に頼らない治療法ということで大きな成果が認知されているところ。将来的には一般市場への展開も視野に入れている。



TOPIX

独自の発声システムリアルタイムな会話ができる！

2013年にリリースしたiOS向け音声生成アプリ「ゆびで話そう」。音声の波形に注目して独自に開発した発声装置で、リアルタイムに近い感覚で簡単な会話ができる。同年、北海道新技術・新製品開発賞で優秀賞受賞。



常務取締役 **須貝 保徳**

弊社は「人に感動をお届けする会社、社員皆がワクワクする会社」であることを経営方針としています。電気制御関連の仕事は受注してオーダーメイド品を納めるのが基本ですが、弊社の技術をより多くの方々の幸せのために提供したいとの思いから、医療健康福祉分野の自社製品開発につながりました。今後も皆様に感動をお届けできるよう、努力してまいります。

COMPANY DATA

株式会社電制

TEL.011-380-2101 FAX.011-380-2103

<https://www.dencom.co.jp>

住 所 北海道江別市工業町8番地の13
代表者名 田上 寛
資 本 金 4,900万円
設 立 昭和52年9月
事業内容 電力監視制御装置の開発、ダム管理システムの開発
上下水道監視制御装置の開発 他